

『林紓冤罪事件簿』訂正

2007.12.31 杉田英明氏よりご指摘をいただきました。多謝。

- 54頁20行 書かかれて 書かれて
- 76頁21行 校長おも 校長をも
- 100頁16行 信用でき証拠 信用できる証拠
- 146頁11行 喪服中 服喪中
- 147頁 2行 教員なかの 教員のなかの
- 194頁17行 文学意味 文学的意味
- 311頁17行 できる できる。
- 337頁15行 はじめ停止 はじめて停止
- 348頁 6行 削除に つても 削除について
- 387頁25行 このカッコは…… (前行末に追い込み)

- 34頁 9行 21行/ 導論 導言
- 38頁 6行 導論 導言
- 39頁20行 導論 導言
- 40頁 9行 導論 導言
- 76頁13行 参議院 参議員
- 77頁 7行 参議院 参議員
- 110頁20行 導論 導言
- 130頁12-13行 削除 大問題にされる林紓の短編小説について自分で言及している。
- 130頁19-23行 削除 林紓がここで述べている「蠡叟叢談」に彼の「荊生」と「妖夢」が含まれている。だが、謝罪はしていない。
- 151頁22行 導論 導言
- 176頁8行 導論 導言
- 187頁10行 導論 導言
- 189頁15行 導論 導言
- 193頁 5行 『九三年』 削除
- 380頁30行 いうまでも該文 いうまでもなく該文
- 405頁右15行 陳福康を陳独秀の後ろに移動
- 417頁右12行 張俊才に190を追加